

石坂産業

JHEP認証「AAA」取得

くぬぎの森里地里山

埼玉県三芳町で建設廃棄物中間処理業を手掛ける石坂産業（畝本典子社長）の「くぬぎの森（花木園第9、11-15）里地里山プロジェクト」が、生物多様性を高める事業を定量的に評価する「JHEP認証」の最高ランクAAAに認定された。埼玉県の企業では初の認証で、リサイクル業としても初めて。10日に埼玉県庁で開かれた認証式で畝本社長は「事業を末永く継続するには地元を理解される必要が

ある。JHEP認証により50年先まで緑地を保全し、生態系の再生を進めるのは地元への公約」と決意を示した。

同社は、建設系産業廃棄物のリサイクルを行う中間処理施設（三芳町上富緑1589-12）の敷地約13畝を森林パーク「花木園」として整備。自然教室として一般開放しているほか、大人や子どもが自然体験しながら学べる「くぬぎの森環境塾」を2月に開校するなど、社会貢献運動を推

進している。敷地のうち9、11-15区画の約2畝は、「くぬぎの森のモデル地区」とし、生物多様性の保全に取り組んでいる。区画を変えながら雑木林の定期的な伐採・更新を繰り返し、伐採後の一時期に生じる草地や若い林に生息する動植物のすみかを保全・再生しているのが特徴だ。

を分析すると、過去より減らすことなく向上させる計画であることが証明されている。JHEP認証を行う日本生態系協会の池谷奉文会長は認証式で、「静脈産業を担う企業が生態系の保全・再生で一歩進んだ取り組みを行う意義は大きい。先見性があり、高く評価できる」とたたえた。

30日まで申請受付

都市機構千葉の豊四季台団地2期1、2住宅

都市再生機構千葉地域支社は、豊四季台団地（建替）第2期第1住宅建設工事と同第2住宅建設工事の詳細条件審査型一般競争入札2件を公告した。ともに総合評価方式を採用する。申請書は電子入札システム、資料は東日本賃貸住宅本部工務検査部工務チームで30日まで受け付ける。10月2日に入札し、第1住宅は同5日、第2住宅は同3日に

開札する。参加資格は、2件とも都市機構関東地区の建築工事A等級の認定を受けている単体企業かJV。設計業者を申込者の一員とする場合には、都市機構関東地区の建築設計の一般競争参加資格の認定を受けており、6階建て以上の住宅建物の設計実績があることなどを求める。

第1住宅の概要は、RC造9階建て延べ6050平方メートル（97戸）の住宅の実施設計と建設工事（建築・電気設備・機械設備）。工期は2013

同5日、第2住宅は同3日に